

ソノブラスター **SonoBlaster!**

もらい事故を防止！作業エリアへの逸脱車両警報アラーム



取扱説明書

製品概要

電源不要！道路工事作業エリアの安全を確保する警報アラーム

ソノブラスターは電池等の電源を用いず、炭酸ガスカートリッジによって 125dB の大音量アラームを発します。ロードコーン、クッションドラム、工専用フェンス、バリケード等に取り付け可能で、車両衝突による衝撃あるいは転倒角度を機械的に検知して作動します。

アラームの発報により車両ドライバーに注意を促すとともに、工事作業者の注意を喚起し作業エリアの安全を確保します。

付属品



- ・ ソノブラスター本体
- ・ ガスカートリッジ(1本)
- ・ セッティングロッド
- ・ ボルトセット
- ・ スペーサー
- ・ 耳栓
- ・ 取扱説明書(本書)

1. 各部の名称



2. 本製品の取付方法

【重要】取付けボルトの締めすぎに注意してください。

①ソノブラスターの設置位置

本製品の下部をロードコーンの基部から 25mm 程度離してください。

ガスカートリッジホルダーの外径が 25mm ですので、これを参考にしてください。



②ロードコーンへの下穴

ロードコーンに固定用ボルト穴 2 箇所をあけます。

本製品の固定穴のうち、上側の穴位置をロードコーンにマーキングします。

本製品の固定穴上下の距離は 60mm ですので、ロードコーンにマーキングした上穴位置から 60mm 下に下穴位置をマーキングします。

上下のマーキング位置にドリル等を用いて 7mm の穴を開けてください。

【重要】 上下の下穴は、ロードコーンに対して垂直になる様に注意してください。



③ 下穴へのボルト取付け

ロードコーンの下穴に、コーンの内側から専用ボルトを通してください。

この時、必ず付属のワッシャーを併用してください。

上側取付ボルトには、スペーサーを取付けてください。



④ 製品本体の取付け

ロードコーンに取付けたボルトに対して、ソノブラスター本体を固定してください。

ボルトの締めすぎに注意してください。

⑤ 確認

ソノブラスター本体が鉛直に取付けられていることを確認してください。

角度がずれて取付けられていると、転倒による角度検知が正常に行われない場合があります。

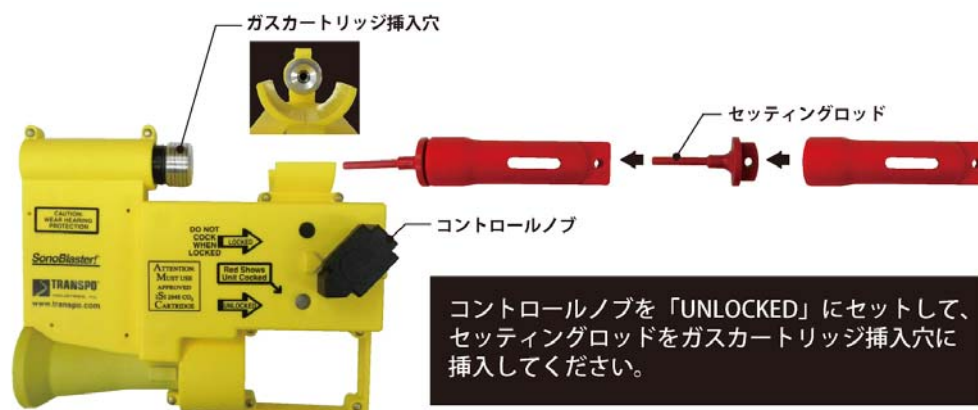
* 取付用のオプション部材として専用ブラケットをご用意しております。

専用ブラケットを使用すれば、製品を取付けた状態でコーンを重ねることができます。



3. ソノブラスターの操作方法

- ①ホーンの内部を覗き、開口部に汚れや異物がないことを確認してください。
- ②ガスカートリッジ挿入穴を覗き、開口部に汚れや異物がないことを確認してください。
本装置に何らかの問題が見られる場合には、使用しないでください。
- ③本装置が鉛直な状態であることを確認してください。寝かした状態では下記の操作はできません。
- ④ソノブラスター本体からガスカートリッジホルダーとガスカートリッジを取外してください。
- ⑤コントロールノブを〈UNLOCKED〉にセットしてください。コントロールノブは引っ張って回すことができます。
- ⑥専用セッティングロッドが破損しておらず、汚れていない事を確認してください。
- ⑦ガスカートリッジホルダーにセッティングロッドを挿入してください。
- ⑧セッティングロッドをガスカートリッジ挿入穴に挿入してください。
- ⑨セッティングロッドを奥までしっかりと挿入してください。「カチッ」と手応えがあります。
- ⑩セッティングロッドを引き抜き、コントロールノブを〈LOCKED〉にセットしてください。コントロールノブは引っ張って回すことができます。
- ⑪セッティングインジケータを確認してください。製品が動作セット状態ではセッティングインジケータが赤くなります。



ガスカートリッジを取付けない状態での動作テスト

- ⑫ガスカートリッジを取り付ける前に、本体の動作確認をしてください。
コントロールノブを〈UNLOCKED〉にセットし、本体をゆっくりと90度倒してください。
「カチッ」という作動音が聞こえ、セッティングインジケータが銀色に変わります。
(正常に作動しなかった場合には、その製品を使用しないでください。)
- ⑬動作確認のあとは、再度①から⑪の手順に従い、ソノブラスターをセットしてください。

ガスカートリッジの取付け

本装置が動作可能状態であり、コントロールノブが〈LOCKED〉にセットされていることを確認してください。

- ⑭ガスカートリッジとガスカートリッジホルダーが汚れていないことを確認してください。

- ⑮ソノブラスター純正炭酸ガスカートリッジをガスカートリッジホルダーに入れてください。
(ネジ付きガスカートリッジは使用できません。ソノブラスター純正以外のガスカートリッジの使用は、故障の原因となります。必ず純正ガスカートリッジをお使いください。)
- ⑯カートリッジホルダーをソノブラスター本体にねじ込んでセットしてください。ねじ山がずれていないことを確認し、手でしっかりと締め付けてください。(締めすぎに注意！)

現場へのソノブラスターの配置

1. ソノブラスターを取り付けたロードコーンを、舗装路面や安定した未舗装路面の水平な場所に設置してください。誤動作を避けるために不安定な地盤や積雪の上には設置しないでください。
2. 車両の進入方向に対して下図のようにソノブラスターのホーンを向けてください。車両衝突による本装置の破損を避けるため、ロードコーンがクッションとなる様に向きに注意してください。



3. 安定した場所にロードコーンを垂直に設置した状態で、コントロールノブを静かに〈UNLOCKED〉にセットしてください。
以上でソノブラスターは使用可能な状態になり、傾斜や衝撃でアラームが発報します。

アラームの発報テスト

実際にアラームの発報をテストする場合には、未使用のガスカートリッジをセットして、ソノブラスターをセットしたロードコーンを倒してください。

大音量のアラームが鳴りますので、周辺に影響がないことを確認の上実施してください。

また、ソノブラスターを操作する方は付属の耳栓を使用し、耳を保護してください。

注意

舗装直後のアスファルト路面に本製品を設置すると、熱の影響により誤動作する可能性があります。また、ガスカートリッジが加熱されると危険です。必ずアスファルトの温度が使用可能温度範囲になったことを確認の上、ご使用ください。

作業エリアの安全確保のため、複数のソノブラスターを併用して頂くことを推奨します。

風のある条件下では、ロードコーンの不用意な転倒を避けるためにウェイトを併用してください。

確実な作動のための確認事項

ガスカートリッジ

ガスカートリッジの取外しと点検は簡単にできます。

使用前に必ずガスカートリッジを取り外し、未使用であることを確認してください。

使用済みで空になったガスカートリッジは機能しません。新しいガスカートリッジに交換してください。

使用済みガスカートリッジの見分け方

使用済みガスカートリッジはノズル部先端に小さな穴が開いています。

セッティングインジケータ

セッティングインジケータが赤い表示（動作可能状態）になっていることを確認してください。動作可能状態であるかどうか不確実な場合には、ガスカートリッジを取り外し、セッティングロッドで再度セットしてください。

設置状態

車両の進行方向に対してロードコーンが図3の状態に設置されていることを確認してください。ロードコーンが平坦な路面に安定して設置されていることを確認してください。

ソノブラスターの安全装置

コントロールノブを静かに〈LOCKED〉セットしてください。コントロールノブは引っ張って回すことができます。

〈LOCKED〉の状態では、傾斜や衝撃によりソノブラスターが発報する事はありません。

ソノブラスターの保管

◆保管と運搬—不本意な発報を避けるために

コントロールノブが〈LOCKED〉になっていることを確認してください。

〈UNLOCKED〉の状態のままソノブラスターを動かさないでください。

ソノブラスター本体は清潔で乾燥した場所に保管してください。

長期間の保管と運搬

- ・ コントロールノブを〈LOCKED〉にセットし、ガスカートリッジを取外してください。
- ・ ガスカートリッジを取外した状態で、コントロールノブを〈UNLOCKED〉にセットし、本製品を傾けて発報メカニズムを動作させてください。
- ・ ガスカートリッジ挿入穴から異物の混入を防ぐために、ガスカートリッジを本体に取付けた状態で保管してください。
- ・ 密閉されたきれいな保管庫に、乾燥剤とともに保管してください。

ソノブラスターの手入れとメンテナンス

- ・ ソノブラスターは精密機械です。丁寧に取り扱いください。
- ・ 機器本体は清潔に保ち、保管する場合には鋭利な物などソノブラスターにダメージを与える可能性のある物と一緒に保管しないでください。
- ・ ガスカートリッジ挿入穴に異物が入ることを防止するため、必ずガスカートリッジを本体に取り付けた状態にしてください。
- ・ 装置本体に泥や凍る雨がかからないようにしてください。
- ・ ホーンの開口部を塞がないようにしてください。
- ・ 装置の内部機構はメンテナンスの必要はありません。メンテナンスのために注油や分解をしないでください。
- ・ ソノブラスター純正のガスカートリッジ以外を使用しないでください。故障の原因になります。

ガスカートリッジの安全な取扱い

- ・ アラームの発報後は、ガスカートリッジが非常に低温になり、カートリッジ表面が凍結した状態になります。取扱いに当たっては手袋を着用するか10分から30分程度放置し、常温に戻ってから扱ってください。
- ・ 錆びたり外観に損傷のあるガスカートリッジを使用しないでください。動作不良や事故の原因となります。
- ・ ガスカートリッジは直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
- ・ ガスカートリッジを高温になる場所に保管しないでください。(自動車の車内や屋外に置かれる工具箱等)
- ・ 新しく、きれいなソノブラスター純正カートリッジだけを使用してください。

アラーム音の消音(減音)

発報テスト等で意図的にアラームを鳴らす場合、ホーンを手袋やタオル等でカバーすることにより、アラーム音を小さくすることが出来ます。

ソノブラスターの仕様

アラーム発報条件	ロードコーンに取付けた本製品が70-90度の傾斜角度を感知した時、あるいは強い衝撃を感知した時
音圧レベル	125dB(15秒間)
動作時の外気温	-18℃～43℃
動力	炭酸ガスカートリッジ(16g)
可聴距離	400m(米国実験データ)
製品寸法及び重量	[寸法] L20.32xW7.78xH20.32(cm) [重量] 1kg



<http://www.itoyogyo.co.jp> <http://store.itoyogyo.co.jp>

■ 開発営業部

〒531-0071 大阪市北区中津6丁目3-14 TEL.06-4799-8853 FAX.06-4799-8864

ITOストア



オンラインショッピングサイト"ITOストア"で販売中

[URL] <http://store.itoyogyo.co.jp>